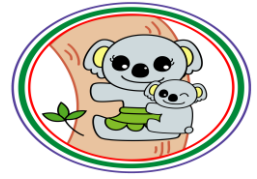


みんなのわ



子どもの育ちについて⑭

野口弘明

(公社)千葉市民間保育園協議会
保育総合アドバイザー

ご承知のように子どもたちは親が違えば育つ環境も違います。あるべき論のように子どもの育ちに基準ができるとすると育ち方の是非を問うようになり、早く育つことや何か出来ることばかりに目が行くようになります。もちろん親として何か良くできることや早く育つことは喜びの一つになりますので求められた子どもたちは、親を喜ばせようと健気に頑張ります。親の喜びが自分の喜びのようになりますので親の喜びを得るために自分のやりたい事や喜びを得ることにロックをかけて生きていきます。しかし、幼いときには大きな問題として見えてこないのですが、子どもはいつまでも子どもとして留まっているわけではありません。高校、大学、社会人と成長していき、社会と関わるようになります。親を喜ばすことだけに価値観を見出してきた子どもは、自分の価値観を持っていませんので社会へ出ていき対応することに苦痛を感じるようになります。年齢的(20歳くらい)には、たくさんの体験をしながら育ち、体験に裏付けされた経験を基に一人の大人として価値観を持って生きている年齢ですが、自分の価値観を育てていないことになります。親は子育てをする時、どうしても子どもが動くことを予見して安心安全の方や自分の持っている価値観を先走りながら教えていきます。しかし、そのことが子どもの実体験を得る機会を失わせることになり、段々と成長した子どもにとって大きな壁になってくるのです。ある年齢で自分の価値観を持っていないことに気づかされた子どもは、一応に「〇〇が悪い」という言葉を吐きます。自分は本当はやりたくなかったのに無理にやらせられたと思い始め、強いられた相手に対し憎しみを持つようになり激しく責めるようになります。直接的な言葉を浴びせなくとも無言の反抗を始めていきます。引きこもりなど典型的な例です。(全てではありません)現代は、インターネットの発達などがあり、自宅の一室にいても生きていくことができます。良い子を演じ順調に目指す大学まで入学できたのに引きこもる学生が増えている背景には、子ども時代を未消化で過ごしてきたことにあると言ってもおかしくないと思います。年齢的に大人になっているのに子どもが考えるような事件を引き起こすことなども同じように感じます。子ども時代の欲求は、「お腹が空いた」「眠い」「うんち」「暑い寒い」など生きるために一番基本的な事だけですが、子ども時代を未消化で過ごしてきた大人の欲求は、留まることを知らないと思います。子ども時代(おおよそ0歳から12歳ごろ)は、親としてしっかり子どもの思いを受止め満足させてあげることが子どもの「こころ」を作ることに繋がります。(次号へ続く)





5月の予定



日	月	火	水	木	金	土
1	2 おはなし花かご	3	4 なごみひろば	5 うさぎ①②	6 休館日	7 心理相談
8 お父さんと遊ぼう 心理相談	9 コンシェルジュ出張 相談	10 休館日	11 ひよこ なごみひろば	12 ぱんだ	13 りす 保健相談	14 心理相談
15 サンデーひよこ 心理相談	16	17 休館日	18 ひよこ なごみひろば	19 うさぎ①②	20 りす 保健相談	21 簡単ヘアカット講座 ボランティア講習会 心理相談
22 ハンドタッチケア & スキンケア講座 心理相談	23	24 休館日	25 ひよこ なごみひろば 身体測定	26 ぱんだ	27 りす 保健相談	28 言葉を育むコミュ ニケーション講座 心理相談
29 心理相談 でんでん虫	30	31 休館日				



子育て支援館
携帯版ホームページ

わいわいひろば

サンデーわいわい・ひよこ
(2か月～おおむね6か月)
15日(10:30～11:00)(担当:吉村)
※内容等は通常のひよこと同じです。



ひよこ(2か月～おおむね6か月)
「ふれあい遊びを楽しもう!」
11日・18日・25日
(10:00～10:30)
定員8組(担当:鈴木)
※持ち物はありません



りす(おおむね7か月～11か月)
「ふれあい遊びを楽しもう!」
13日・20日・27日
(10:00～10:30)
定員8組(担当:加納)
※持ち物はありません



うさぎ(おおむね1歳児)
「つくって遊ぼう!」
5日①②・19日①②
(①9:50～10:30 ②10:40～11:20)
定員10組(担当:奥村)
※持ち物:紙コップ2個



ぱんだ(おおむね2歳児以上)
「運動遊びを楽しもう!」
12日・26日
(10:40～11:20)
定員10組(担当:東原)
※持ち物はありません

★わいわいひろばのお申込みについて★

5月 1日～15日開催分 …… 4月 15日午前9時より受付開始

5月 16日～31日開催分 …… 5月 1日午前9時より受付開始

- ◇ お申し込みは、館内窓口・電話・ホームページにてお受けいたします。
- ◇ 上記受付開始日については、すべての受付を午前9時より開始いたします。
- ◇ お申し込み回数は、月間でお1人様1回限りとなっております。
- ◇ 定員に達している場合は、キャンセル待ちをお受けしております。

なごみひろば

毎週水曜日 10:00~11:00
各回定員 10名

事前予約制となっております。定員になり次第締め切らせていただきます。

お申し込みは4月15日午前9時より受付を開始いたします。(担当：佐々木・木田)

4日(祝)「離乳食9~11か月頃」
11日「生活リズムについて」
18日「千葉県外出身者の集い」
25日「はじめまして千葉~転勤されてきたママの集い」

おはなし会

2日(月)おはなし花かご
29日(日)でんでん虫

時間は全て 15:00~15:30 です。

お申し込みの必要はありません。この他にも、
毎週金曜日は「かつらぎ民話をかたる会」の紙芝居があります♪

身体測定

25日(水) 13:30~14:30

毎月第4水曜日に、多目的室で身体測定を行います。お申し込みは不要です。乳児用、幼児用の身長計、体重計を用意していますので、お気軽にお越しください。
看護師が同席しますので、ご不明な点はお尋ねください。

相談

子育ての悩み、言葉の発達、気になる行動、離乳食、身体の健康などのご相談をお受けしております。保健相談では看護師が、心理相談では臨床発達心理士がお話をお伺いいたします。(就学前までのお子さんが対象です。) 詳しいお問い合わせ、お申し込みなどは、☎201-6001 まで、どうぞお気軽にお電話ください。

館長のコラム

~こころ~

おかあさまは おとなで大きいけれど
おかあさまの おこころはちいさい
だって おかあさまはいいました
ちいさいわたしでいっぱいだって…続く

「金子みすゞ童話集 わたしと小鳥とすすと」よりの一説

母親はどんな時でも我が子の事ばかり考えます。ですが幼児期は、子どもは親の事を顧みず、いろいろなことに興味を示し思いに向かってまっしぐらです。

親が我が子を思う気持ちは、何にも代えがたいものです。それぞれの年齢で今この子に何が必要かを考え向き合って欲しいと思います。子育ては大変だと思えば大変、楽しいと思って接すると楽しくなります。そして子育て中は喜びや悲しみ等が沢山ありますが、共に経験することで親子の成長となります。

来館者を見ていて、本当に母の思いは強く大きいですね。



講座

講座は事前のお申し込みが必要です。
お申し込み受付は4月15日午前9時より開始いたします。



「おうちでできる簡単ヘアカット講座」



21日(土) 9:50~11:00

- ★会場：子育て支援館 多目的室
- ★講師：原田順子（美容師）
- ★参加費：300円
- ★定員：15組
- ★対象：未就学のお子様と保護者
- ★持ち物：なし

「ハンドタッチケア&スキンケア講座」

22日(日) 10:00~10:45

- ★会場：子育て支援館 多目的室
 - ★講師：うすき友美（ハンドセラピスト）
 - ★参加費：300円
 - ★定員：10組
 - ★対象：0歳~3歳までのお子様と保護者
 - ★持ち物：なし
- ※爪を短く切り、腕まくりしやすい服装でご参加ください。



「言葉を育むコミュニケーション講座」

28日(土) 10:00~10:45

- ★会場：子育て支援館 多目的室
- ★講師：山下しずか（臨床発達心理士）
- ★参加費：300円
- ★定員：10組
- ★対象：0歳から2歳のお子様の保護者
- ★持ち物：なし

「お父さんとあそぼう！！」

8日(日) 10:30~11:10

- ★会場：子育て支援館 プレイホール
- ★定員：12組（事前予約制）
- ★参加費：無料
- ★対象：おおむね7か月から11か月までのお子様とお父様
- ★申込み：4月15日（金）より、電話・HP・窓口にて



「ボランティア講習会」

21日(土) 14:00~15:30

- ★会場：子育て支援館 多目的室
- ★講師：三須初子（当館館長・保育士）
- ★定員：20名（事前申込制・先着順）
- ★対象：ボランティア活動に興味のある方、これからボランティアを始めたい方等

ファミリー・サポート・センターって？

子育て中のお母さんは日々大忙し、そんなお母さんを地域にお住まいの方々が子育てを
お手伝いしてくれる。それが、ファミリー・
サポート・センター（ファミサポ）です♪

☆登録するには・・・☆

まずは、センターにお電話か子育て
支援館内の窓口にお越し下さい。

千葉市子育て支援館
（公社）千葉市民間保育園協議会
千葉市中央区中央4-5-1 きぼーる 6F

☎ 043-201-6000（代表）
043-201-6003（fax）
043-201-6001（相談）
043-201-6571（ファミサポ）

✉ info@kosodateshien.or.jp
HP www.kosodateshien.or.jp/

発行責任者：三須初子